

- ◆科目名: 英語学演習Ⅱ
- ◆曜限: 火曜5限(16:20-17:50)
- ◆担当者: 石井 透

◆授業内容:

この授業では、Haegeman (1994) "Introduction to Government and Binding (Second Edition)"を用いて、生成文法での原理とパラメターのモデル、特に統率・束縛理論(GB 理論)を、現在の視点を取り入れながら概観します。

現在の生成文法の研究の指針としてミニマリスト・プログラムが提案されていますが、ミニマリスト・プログラムのみを見ていても、その本質を理解することが出来ないために、オリジナルな研究へとなかなか結び付かないというのが現状だと思われます。ミニマリスト・プログラムの本質を理解するには、どのような概念的・経験的要請に基づいてミニマリスト・プログラムへと理論的に変遷してきたのかということを理解することが必要です。さらに、ミニマリスト・プログラムの指針に基づいて書かれている論文であっても、それ以前の研究成果に基づいている以上、以前仮定されていた理論的枠組みの理解が不可欠となります。そこで、この授業では、80年代に仮定されていた GB 理論を現在の視点から概観し、それを通じてミニマリスト・プログラムの本質を理解し、オリジナルな研究へと結び付けられるようにします。具体的には、GB 理論で基本的なモジュールと考えられていたXバー理論・格理論・束縛理論や変形規則(所謂NP移動・WH移動・主要部移動)・変形規則に対する制約などについて、現在の視点も加味しながら、具体的な統語現象の分析と練習問題を通じて徐々に身に付けていく予定です。

◆授業計画:

<前期>

1. Organization Meeting
2. Chomskian Perspective on Language Study  
Read: Haegeman Introduction
- 3-5. The Lexicon and Sentence Structure  
Read: Haegeman Chapter 1, <Homework 1>
- 6-8. Phrase Structure  
Read: Haegeman Chapter 2, <Homework 2>
- 9-11. Case Theory  
Read: Haegeman Chapter 3, <Homework 3>
- 12-14. Anaphoric Relations and Over NPs  
Read: Haegeman Chapter 4, <Homework 4>

<後期>

- 1-3. Non-overt Categories: PRO and Control  
Read: Haegeman Chapter 5 <Homework 5>
- 4-7. Transformations: NP-movement  
Read: Haegeman Chapter 6 <Homework 6>
- 8-10. WH-movement  
Read: Haegeman Chapter 7 <Homework 7>
- 11-13. An Inventory of Empty Categories  
Read: Haegeman Chapter 8 <Homework 8>
14. Review

◆テキスト:

Liliane Haegeman (1994) "Introduction to Government and Binding (Second Edition)"  
Blackwell.

◆成績評価:

Presentations and Class Participation 20%, Homework 30%, Take-home Mid-term 20%, Final Squib 30%